

網高 ネット・ニュース

「地域に愛される人になろう」「夢に向かってチャレンジする人になろう」「網高を大切する人になろう」

一歩一歩を信じて進むことが大切！

3 月になりましたが、元気に頑張っていますか。「勉強（学ぶこと）」「部活動がんばること」「行事（マラソン大会や卒業式など）を大切にすること」「友人・仲間・先生との絆を大切にすること」「網高の自分に誇りを持つこと」を胸に秘めて頑張っていますか。すぐに結果がでないからといって焦らないで、細く長く続けてほしいです。そのうちに結果は出てくると思いますよ。ところで、今回は、宮澤章二さんの詩を紹介します。

「自分の一歩」

いま わたしの踏みしめる一歩は
だれか他の人の一歩ではない
わたしの足が地上に刻む一歩は
いつでも わたし自身の一歩なのだ

他の人より一歩先を行くからといって
他の人より優れているとは限らない
他の人より一歩後を歩くからといって
他の人より劣っているとは限らない

自分の目標を定めて歩きだしたのだから
自分の一歩をしっかりと信じて進もう
…その決意が 最後まで歩く力を生む

出発点には〈人生〉など まだない
到着点にこそ わが〈人生〉はあるのだ
歩きつづけ生きぬいた尊い証明として

宮澤章二（詩集 行為の意味より）

「自分の道を周りと比較して考えない」、「スピードも関係ない」、「自分の目標に向かって一歩一歩を信じて歩いていけばいい」、「人生はスタート地点ではなく、ゴール地点で見えるものなんだ」ということです。なんとも遅くもあり、勇気の湧いてくる詩だと思います。誰のものでもない、自分の一歩なんだから自信を持って進みたいものですね。また、岡山県出身で、日本女子陸上界として 64 年ぶりの五輪メダル獲得という元女子マラソン選手の有森裕子さん（バルセロナ五輪銀メダリスト・アトランタ五輪銅メダリスト）は、「世の中にたった一人しかいない自分の生き方にこだわるのが大切。」「何かできるようになりたい。何のとりえもない私は、人一倍努力しないと人並みにはなれない。それだけを考えてやってきた。」という言葉を残しています。自分で後悔しない人生を歩むことの大切さを示してくれています。

さて、網高の皆さんは、どんな目標に一歩一歩、進んでいるのでしょうか？

【3月下旬の行事】

3月	20日 (火)	追認考査
	22日 (木)	大掃除・ワックスがけ
	23日 (金)	終業式 合格者説明会
	26日 (月)	就業体験開始 (保育～3 / 30)
	30日 (金)	消防設備点検 (午前)



卒業おめでとう



一年間、この網高だよりをお読みいただきまして、ありがとうございました！
来年度も、また心機一転し頑張ってください。どうぞ、よろしくお願いいたします！



マラソン大会



台湾震災募金活動



特別選抜入試合格発表